記者配布資料

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所 次期中期計画について 「たんと繁盛 大阪アクション NeXT ~産業×都市×基盤で新しい豊かさを共創~」

【お問合先】大阪商工会議所 企画広報室(中村・堤) TEL:06-6944-6304

<次期中期計画の概要>

- 大阪商工会議所は、<u>12月20日</u>開催の常議員会において、今後の事業運営の基本となる新しい中期計画「たんと繁盛 大阪アクションNeXT ~産業×都市×基盤で新しい豊かさを 共創~」を機関決定し、2020年度から3年間かけて取り組む。
- 「日本の成長を牽引する、アジアのイノベーション・ハブ」をめざし、中堅・中小企業の成長分野への参入を支援する「4つのフィールド・9つの戦略プロジェクト」、「5分野の基盤強化」で総計39事業に取り組む。
- なかでも、「2025年大阪・関西万博」に関わる事業は、万博以降の大阪・関西の成長も見据え、ウエルネス、都市魅力、イノベーション分野への中堅・中小企業の参入を支援する「Towards and Beyond EXP02025」として位置づけ。

<次期中期計画のポイント>

~「ウエルネス加速フィールド」 ①ライフサイエンス・ヘルスケア産業の振興プロジェクト ②スポーツ産業の拡大プロジェクト

- 最先端医療から疾病予防、健康維持・増進、スポーツといった幅広い分野をウエルネス産業 と捉え、これまで構築してきた他業種・産学連携の仕組みを活かして、大阪・関西の成長を 牽引する産業分野としてさらに強化する。 2025年大阪・関西万博やうめきた2期といっ た機会を活かして、ビジネス化と産業拠点形成を加速させる。
- <u>万博に向けては、「いのち輝く未来社会のデザイン」に関連するコンテストなどを実施</u>し、国内外の企業による、共創・実証・実装を促進する。

~「インバウンド増進フィールド」 ③観光産業の高度化プロジェクト ④都市魅力のさらなる向上プロジェクト

- 産業、観光、居住といったあらゆる面での都市ブランドを強化し、大阪の都市魅力を高める。 2025年大阪・関西万博、IR開業といった機会を活かして<u>観光や食を中心とした高付加</u> 価値サービスの産業化をさらに加速させる。
- 特に、「食」については、大阪観光局とともに設置する「食創造都市 大阪推進機構」により、

大阪が世界的な「食の都」として認識されるよう、<u>大衆食からイノベーティブな高級食まで</u> <u>多様な食が楽しめる街として世界へ発信</u>し、<u>海外の富裕層を主たるターゲットとするインバ</u> ウンド強化にもつなげていく。

~「イノベーション・エコシステム構築フィールド」

⑤オープンイノベーション促進プロジェクト⑥デジタル変革推進プロジェクト

- 先端企業や大学、行政から中小企業、スタートアップ、学生まで多様なプレイヤーが参画できる複数のオープンなプラットフォームを基盤として、大阪・関西におけるイノベーション・ エコシステムの構築をめざす。また、デジタル技術を活用した実証・実装によるビジネス変 革支援を行う。
- <u>万博を見据え、スーパーシティ/スマートシティの形成支援やMaaSの社会実装など、デジタル変革を推進</u>し、「未来社会の実験場」(People's Living Lab) の、<u>大阪での先行実装を</u>支援していく。

~「生産性向上・経営力強化フィールド」⑦人材確保プロジェクト

⑧生産性向上プロジェクト

⑨事業承継ハンズオン支援プロジェクト

- 高齢化の進展、人手不足の深刻化に伴い、人材確保や事業承継、生産性向上が急務となっている。 産業の持続的発展基盤の維持・強化に向けて、これら中小企業の喫緊の課題に対して包括的な支援を行う。
- 特に、生産性向上の取り組みでは、<u>I T導入が遅れている中堅・中小企業に対して、相談から</u>具体的な導入コンサルティングまで総合的な支援メニューを提供していく。<u>気軽に間接業務の軽減がはかれるアプリの導入支援から、最新の業務効率化、生産性向上を実現するテク</u>ノロジーの情報提供、導入相談会など、総合的に支援を展開する。

~5つの基盤強化事業

- <u>中小企業のビジネス環境整備</u>のため、「ビジネス拡大」「人材確保・育成」「創業・経営力・災害対応力強化支援」「インフラ整備」「政策提言・要望」の<u>5つの基盤強化事業</u>に取り組んでいく。
- こうした事業を通じ、<u>先端分野を牽引するトップランナーづくり、また地域産業を支える中</u> <u>堅・中小企業の生産性向上・経営力強化の双方を実現</u>し、<u>大阪から新しい豊かさを共創</u>していく。

以上

【添付資料】

・資料1:「たんと繁盛 大阪アクションNeXT」概要版

・資料2:「たんと繁盛 大阪アクションNeXT」(本体資料)

大阪商工会議所 「たんと繁盛 大阪アクションNeXT」

大阪・関西がめざすべき都市像(2025~2030年頃)

- ◆大阪・関西は、2025年~2030年頃に、「日本の成長を牽引す」 る、アジアのイノベーション・ハブ」となることを実現
- ◆大阪・関西に強み・ポテンシャルがあり大きな成長が期待される先端 分野において、研究開発・産業の集積をはかり、国内外から多様で高 度な人材・企業を惹きつけ、大きく育てることで、日本全国・アジ ア・世界へ賑わいの好循環を拡大

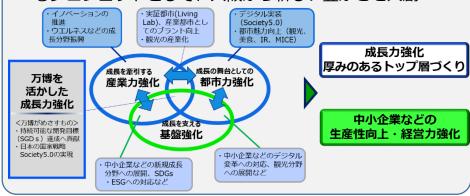


外部環境の変化

- ①人手不足・事業承継 への対応
- ②SDGsの達成や、環境 負荷低減への貢献、第 4次産業革命・Society5.0 に即した新事業展開
- ③万博、IRなど大阪・ 関西の新たな発展基盤 構築

強化する方向性

- ◆大阪・関西に強み・ポテンシャルのある分野のトップ層を 高める「成長力強化」と、地域経済を支える中小企業など の「生産性向上・経営力強化」の双方を実現
- ◆ 「成長を牽引する産業力」「成長の舞台としての都市力」 「成長を支える基盤」の3つを融合し、「万博」を先導す るプロジェクトとして、大阪から新しい豊かさを共創



たんと繁盛 大阪アクションNeXT ~産業×都市×基盤で新しい豊かさを共創~ (2020~2022年度)

〈戦略プロジェクト〉 中堅・中小企業の成長分野参入を支援

Towards and Beyond EXPO2025

- 「2025年大阪・関西万博」に向け、また2025年以降の大阪・関西の成長も見据え、ウエルネス、都市魅力、 イノベーションなどの成長分野への、中堅・中小企業の参入を支援
- なかでも、「2025年大阪・関西万博」に関わる事業は、「Towards and Beyond EXPO2025」として位置付け

【1】ウエルネス加速フィールド

①ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕 プロジェクト

●最先端医療から疾病予防、健康維持・増進、スポーツまで幅広い領域で、多様な業種の企業参入とウエ ルネス産業拠点形成を推進

②スポーツ産業の拡大 プロジェクト

●多様な分野の企業や大学・研究機関などと連携、 新たなテクノロジー活用やヘルスケア分野への展開 でスポーツ産業を拡大

【2】都市魅力増進フィールド

③観光産業の高度化 プロジェクト

●食のブランディングと富裕層向けインバウンドビジネスの振興による、観光産業の高度化と都市ブラン ドの向上

4)都市魅力のさらなる向上 プロジェクト

●万博開催・IR開業を機に、大阪・関西の多様な都 市魅力を発掘・発信

【3】イノ<u>ベーション・エ</u>コシステム 構築フィールド

⑤オープンイノベーション促進 プロジェクト

●多様なプレイヤーが参画できる複数のオープンな プラットフォームを基盤とした新産業の創出支援

⑥デジタル変革推進 プロジェクト

●デジタル技術を活用した実証・実装によるビジネス 変革の推進

【4】生産性向上・経営力強化フィールド

⑦人材確保 プロジェクト

- ●民間企業と連携した人材マッチングの強化、女性・
- 外国人材の活躍促進 ●人材確保のための働きやすい環境整備

8 生産性向上 プロジェクト

●一次的な窓口と5支部を通じて、情報提供・相談か ら具体的な導入コンサルティングを総合的に実施

9事業承継ハンズオン支援 プロジェクト

●第三者承継と承継後の支援に注力

〈基盤強化〉 中堅・中小企業のビジネス環境を整備

ビジネス拡大

人材育成

創業・経営力・災害対応力強化支援

インフラ整備

政策提言・要望

グローバル化に対応



たんと繁盛 大阪アクション NeXT

~産業×都市×基盤で新しい豊かさを共創~

(2020~2022年度)



2019年12月 大阪商工会議所



1. 概 要



大阪・関西がめざすべき都市像(2025~2030年頃)



- ◆大阪・関西は、2025~2030年頃に、「日本の成長を牽引する、アジアのイノベーション・ハブ」となることを実現
- ◆大阪・関西に強み・ポテンシャルがあり大きな成長が期待される先端分野において、研究開発・産業の集積をはかり、国内外から多様で高度な人材・企業を惹きつけ、大きく育てることで、日本全国・アジア・世界へ賑わいの好循環を拡大



~"アジアのイノベーション・ハブ"に~

~多極化をめざす日本の中での 最も有力な"極"の一つに~

第1期(2017~2019年度)の総括



- ◆すべての分野で取組は着実に進展しており、約半数の分野で新たな枠組みを構築
- ◆人材確保などの分野では環境が大きく変化しており、それに対応したより一層の取り組みや新たな役割が課題
- ◆2025年の万博に向け、ウエルネス分野やイノベーション分野に引き続き注力するほか、観光振興や都市魅力向上の取組 強化が不可欠

◇各戦略プロジェクトの進捗確認

① ライフサイエンス産業の深耕プロジェクト

■ 創薬シーズのビジネス化を促進させ

ヘ る新たな仕組みを構築

②スポーツ産業の創出 プロジェクト ■ 3 商工会議所連携のスポーツ産業振 ■ 興のプラットフォーム組成やウエル

◆ ネス分野の振興構想策定など新たな 仕組みを構築

③観光の本格的な産業 化プロジェクト インバウンド増加に応え多様なプログラムを展開。今後は持続的地域振興に資する観光の質や消費額の向上が課題

④都市魅力のさらなる 向上プロジェクト 都市を印象づける空間の魅力向上に 貢献。今後、働きやすさ・暮らしや すさ向上にエリアマネジメントの仕 組み創出などが課題

⑤イノベーション・エコシ ステムの構築プロジェク ト オープンイノベーションから社会実 証・実装までを包括支援する枠組み を構築

⑥グローバル市場開拓 プロジェクト 海外展開支援の基盤的な仕組み確立。 ● 今後、外国企業の更なる誘致推進、 ■ 海外のイノベーションプログラムと の連携も重要 ■ 着実に進展

◆ 新たな枠組み構築

▶ 見直すべき課題あり

⑦商流創造プロジェクト

・ ⑧新戦カフロンティア 人材発掘プロジェクト 女性活躍推進などは着実に進展。今後は、採用支援と共に、人材定着に向けた働きやすい職場環境整備の支援も求められる

商機・販路拡大の基盤的な取組とし

て定着。今後、インバウンド需要の

取り込みや生産性向上も視野にEC

などの商流展開支援も重要

9人材確保・育成総合 支援アクション ↓ 人手不足に幅広く対応。今後、更な■ るマッチング手法の工夫や、中長期助には生産性向上、外国人労働者受入拡大支援も課題

⑩事業承継1万社支援 アクション 新たに構築したスキームでの取組拡充、関係機関などとのネットワーク 強化により支援件数が大きく増加。 継続的支援が重要

①2025年日本国際博覧 会開催準備 誘致成功を受け、「People's Living Lab」を掲げる万博を好機として実 証実験による産業振興や都市活性化

の取組推進が重要

外部環境の変化



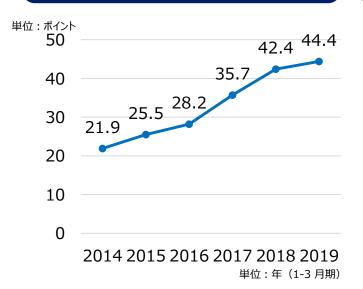
- ◆大阪・関西を取り巻く外部環境は3年間で大きく変化
- ◆①人手不足・事業承継への対応、② SDGsやSociety5.0に即した事業展開、
 - ③万博、IRなど大阪・関西の新たな発展基盤構築に重点的に対応

【外部環境の変化】

人手不足・事業承継への対応が急務

SDGsの達成や、環境負荷低減への貢献、第 4次産業革命・Society5.0に即した新事業 展開、生産性向上などを図る大きな転換期

万博、うめきた2期、IRなど、大阪・関西の新たな発展基盤構築に向けた取組が進む



大阪府における雇用状況(雇用不足感)DIの推移





強化する方向性



- ◆大阪・関西に強み・ポテンシャルのある分野のトップ層を高める「成長力強化」と、地域経済を支える中小企業などの「生産性向上・経営力強化」の双方を実現
- ◆「成長を牽引する産業力」「成長の舞台としての都市力」「成長を支える基盤」の3つを融合し、「万博」を先導するプロジェクトとして、大阪から新しい豊かさを共創
 - ・イノベーションの 推進
 - ・ウエルネスなどの成 長分野振興
- ・実証都市(Living Lab)、産業都市とし てのブラント向上
- ・観光の産業化

- デジタル実装 (Society5.0)
- ・都市魅力向上(観光、 美食、IR、MICE)

万博を 活かした 成長力強化

- <万博がめさすもの>
- ・持続可能な開発目標 (SGDs)達成へ貢献
- ・日本の国家戦略 Society5.0の実現

> 成長を支える 基盤強化

・中小企業などの新規成長 分野への展開、SDGs ・ESGへの対応など ・中小企業などのデジタル変革への対応、観光分野への展開など

成長力強化 厚みのあるトップ層づくり

中小企業などの 生産性向上・経営力強化



たんと繁盛 大阪アクション NeXT

~産業×都市×基盤で新しい豊かさを共創~

〈戦略プロジェクト〉 中堅・中小企業の成長分野参入を支援

Towards and Beyond EXPO2025

【1】ウエルネス 加速フィールド

①ライフサイエンス・ ヘルスケア産業の深耕 プロジェクト

②スポーツ産業の拡大 プロジェクト

【2】都市魅力 増進フィールド

③観光産業の高度化 プロジェクト

④都市魅力のさらなる 向上プロジェクト 【3】イノベーション・ エコシステム構築フィールド

⑤オープンイノベーション 促進プロジェクト

> ⑥デジタル変革推進 プロジェクト

【4】生産性向上・経営力強化フィールド

⑦人材確保 プロジェクト 8生産性向上プロジェクト

9事業承継ハンズオン 支援プロジェクト

グローバル化に対応

〈基盤強化〉 中堅・中小企業の ビジネス環境を整備

ビジネス拡大

人材育成

創業・経営力・ 災害対応力強化支援

インフラ整備

政策提言・要望

Towards and Beyond EXPO2025



- ◆「2025年大阪・関西万博」に向け、また2025年以降の大阪・関西の成長も見据え、ウエルネス、 都市魅力、イノベーションなどの成長分野への、中堅・中小企業の参入を支援
- ◆ なかでも、「2025年大阪・関西万博」に関わる事業は、「Towards and Beyond EXPO2025」 として位置付け



めざす都市像の実現 「日本の成長を牽引する、 アジアのイノベーション・ハブ」

<2025年日本国際博覧会>

開催期間 : 2025.4.13~10.13 開催場所 : 大阪 夢洲(ゆめしま)

テーマ: いのち輝く未来社会の

デザイン

コンセプト: 未来社会の実験場

幅広いプレイヤーを巻き込んだ大阪・関西の産業力・都市力の強化



「いのちかがやく未来社会」 コンテストの実施



実証事業の推進



スーパーシティ スマートシティの形成



MaaS社会実装推進 フォーラムの運営



メガ・イベントを見据えた 中小企業向け調達サイトの検討

Towards and Beyond EXPO2025



~「2025年大阪・関西万博」に向け、また2025年以降の大阪・関西の成長も見据え、 新たなビジネスの創出、中堅・中小企業の参入を支援~

ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕プロジェクト

○「いのちかがやく未来社会」コンテストの実施 (Wellness Business Competition Osakaなど)

デジタル変革推進プロジェクト

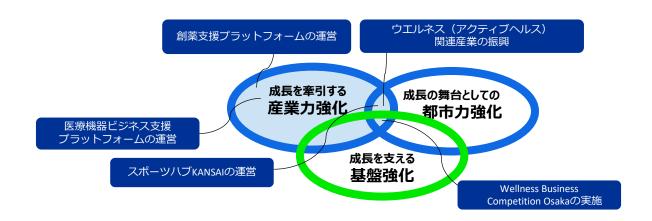
- ○実証事業の推進
 - (実証事業推進チーム大阪、アーリーアダプター・コミュニティ、次世代型デジタル都市実証フィールド)
- ○スーパーシティ/スマートシティの形成、MaaS社会実装推進フォーラムの運営

基盤強化:ビジネス拡大

○ メガ・イベントを見据えた、中小企業向け調達サイトの検討

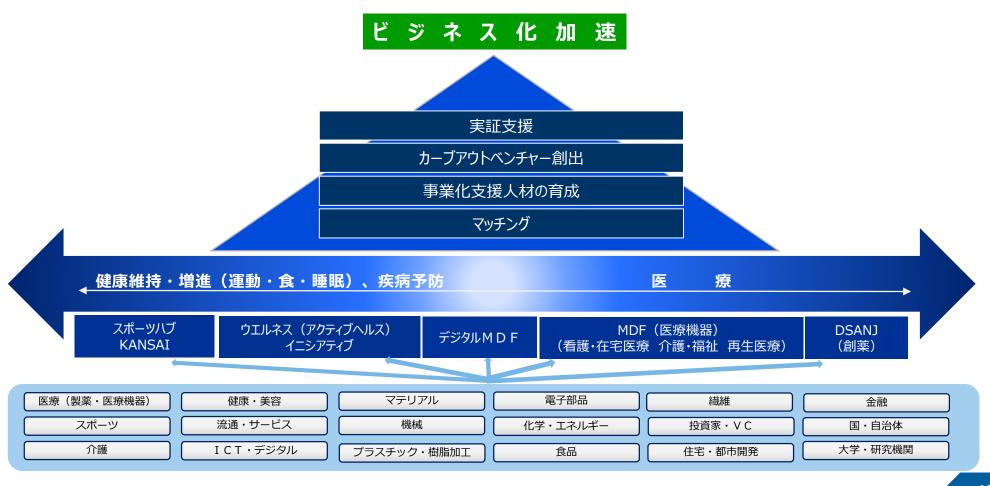


最先端医療から疾病予防、健康維持・増進、スポーツといった幅広い分野をウエルネス産業と捉え、これまで構築してきた多業種・産学連携の仕組みを活かして、大阪・関西の成長を牽引する産業分野としてさらに強化する。2025年大阪・関西万博やうめきた2期といった機会を活かして、取り組みをさらに加速させる。

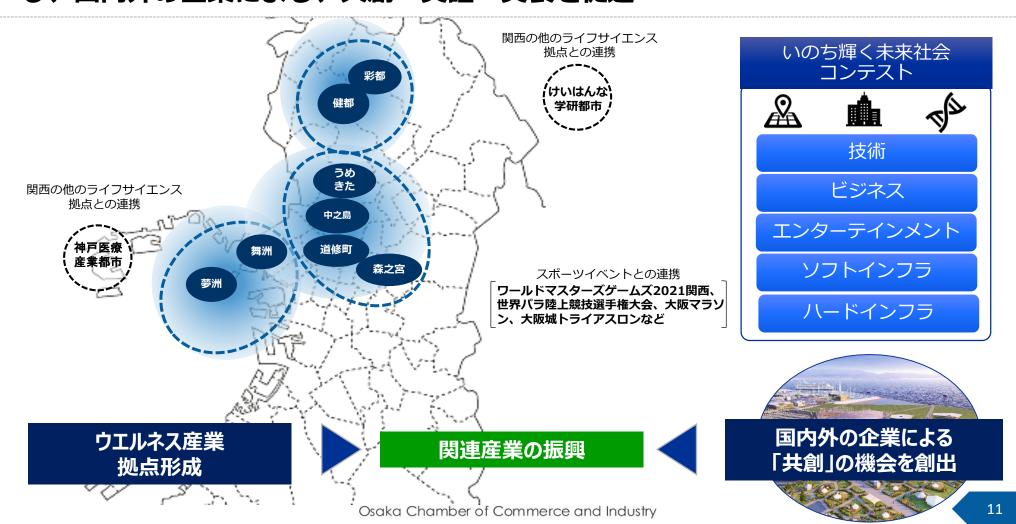




- ◆多様な業種の企業や全国の大学・研究機関の参画を得て、創薬・医療機器から、 ウエルネス(アクティブヘルス)、スポーツまで幅広い領域を振興
- ◆有望な創薬プロジェクトの推進を加速する手法の検討や、医療機器分野における事業化支援人材の育成などにより、ビジネス化の取り組みを強化



- 2 1 2 2 3
- ◆うめきた2期、健都、中之島、夢洲などにおいて、ウエルネス分野における研究開発、事業化、新ビジネス創出などを推進し、ウエルネス関連産業の拠点化を加速
- ◆万博に向け、「いのち輝く未来社会のデザイン」に関するコンテストなどを実施し、国内外の企業による、共創・実証・実装を促進





※下線部は新規、変更点

①ライフサイエンス・ヘルス ケア産業の深耕プロジェクト

~最先端医療から疾病予防、健康維持・増進、スポーツまで幅広い領域で、 多様な業種の企業参入とウエルネス産業拠点形成を推進~

- 創薬支援プラットフォームの運営(創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク:DSANJ)
 - ・創薬分野でのカーブアウトベンチャー創出に向けた検討
- 医療機器ビジネス支援プラットフォームの運営(次世代医療システム産業化フォーラム:MDF)
 - ・事業化支援人材の育成はじめ、事業化支援を強化
- ウエルネス(アクティブヘルス)関連産業の振興
 - ・運動機能や認知機能に焦点をあてた、ウエルネス関連ビジネス創出のためのプラットフォーム(ウエルネスイニシアティブ)を運営。ワークショップや実証支援などにより、ビジネス化のモデルケースを創出し、ウエルネスビジネスの実装を加速
- Wellness Business Competition Osakaの実施 Towards and Beyond EXPO2025
 - ・万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現、うめきた2期やIRでの健康・医療ビジネスの共創・実証・実装に向けたコンテストを実施

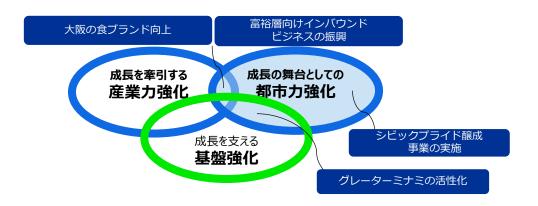
②スポーツ産業の 拡大プロジェクト

~多様な分野の企業や大学・研究機関などと連携、 新たなテクノロジー活用やヘルスケア分野への展開でスポーツ産業を拡大~

- スポーツハブKANSAI
 - ・京阪神3商工会議所が連携し、スポーツを核にした新たな製品やサービス創出を支援。事業化に向け、マッチングやワークショップ、ライブイベントでのショーケース、実証支援などを実施



産業、観光、居住といったあらゆる面での都市ブランドを強化し、大阪の都市 魅力を高める。2025年大阪・関西万博、IR開業といった機会を活かして 観光や食を中心とした高付加価値サービスの産業化をさらに加速させる。



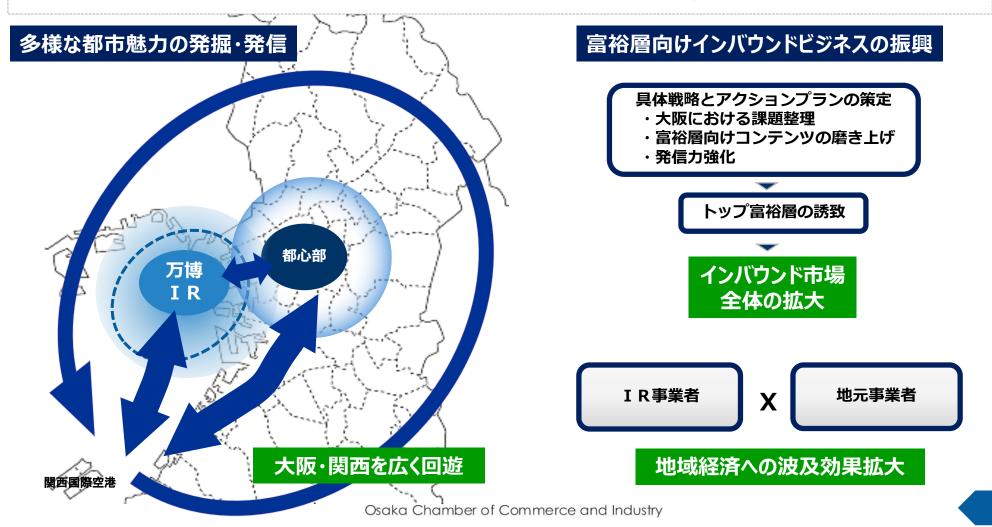


- ◆食のブランディングと、富裕層をターゲットとする戦略的なインバウンド誘致により、観光産業の高度化と都市ブランドの向上を促進
- ◆大阪観光局と連携し、大阪の新たな「食」ブランドや魅力を高め、食産業全体のレベルアップ、市場拡大をはかるとともに、付加価値の高いサービス産業を振興



観光の産業化 ・ 都市ブランドの向上 ・ 食産業全体のレベルアップ、市場拡大

- 2
- ◆国内外からの来訪者が大阪・関西を広く回遊できる多様な都市魅力を発掘・ 発信し、エリア全体での一体的な発展・活性化に注力
- ◆富裕層向けインバウンドビジネスの振興や、IR事業者と地元事業者とのマッチング機会創出など、トップ富裕層誘致による地元経済への波及効果を拡大





※下線部は新規、変更点

③観光産業の高度化プロジェクト

~食のブランディングと富裕層向けインバウンドビジネスの振興による、 観光産業の高度化と都市ブランドの向上~

- <u>大阪の食ブランド向上</u>
 - ・オール大阪による「食創造都市 大阪推進機構」を設置。「高級」×「イノベーティブ」領域に焦点をあて、 大阪の食をブランディングすることで、大阪の食産業全体をレベルアップし、市場を拡大
- <u>富裕層向けインバウンドビジネスの振興</u>
 - ・IRや食と連携した、富裕層向けインバウンドビジネスの振興や、IR事業者と地元事業者のマッチング機会 の提供

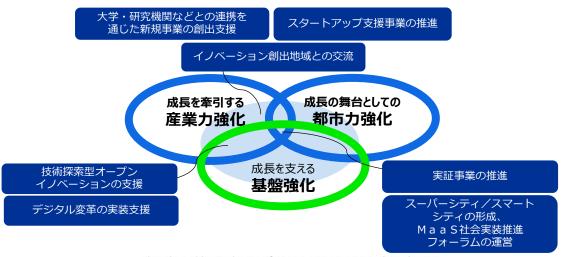
④都市魅力のさらなる向上プロジェクト

~万博開催・IR開業を機に、大阪・関西の多様な都市魅力を発掘・発信~

- グレーターミナミの活性化
 - ・グレーターミナミシティにおけるまちづくり推進協議会に参画し、TIDの推進などを支援。また泉州・南河 内地域の関係者による連携会議の設置検討、世界遺産の百舌鳥・古市古墳群と大阪都心部をつなぐ観光を振興
- 都市景観の魅力発信とシビックプライド醸成事業の実施
 - ・他機関との連携を通じて、わが国随一といわれる都市の水辺空間や、個性的な都心部の新旧建築物の魅力を 大阪内外に発信。さらに、大阪検定の実施を通じてシビックプライドを醸成



先端企業や大学、行政から中小企業、スタートアップ、学生まで多様なプレイヤーが参画できる複数のオープンなプラットフォームを基盤として、SDGsの達成や環境負荷低減への貢献、Society5.0の実現にむけ、大阪・関西におけるイノベーション・エコシステムの構築をめざす。また、デジタル技術を活用した実証・実装によるビジネス変革支援を行う。





- ♦MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラム、町工場ネットワーク、都心型オープン イノベーション拠点「Xport」など豊富なオープンイノベーション機会と、実証フィールドの充実 を通じた、大企業・中小企業・スタートアップ・大学研究機関などによる、新産業の創出支援 ♦デジタル変革の実装支援を通じた、中小企業のビジネス変革支援
- 中堅・中小企業 大阪・関西 I o T活用 **MoTTo OSAKA** オープンイノベーショ 推進フォーラム ンフォーラム 人工知能ビジネス 研究会 オープンイノベーション スタートアップ リンク XR (AR/VRなど) 大企業 活用推進フォーラム SDGsオープンイノベー ションプラットフォーム オープン 実証事業推進チーム大阪 デジタル イノベーション 变革推進 町工場ネットワーク 促進 アーリーアダプター・ .. ||||| .. コミュニティ 都心型オープンイノベー 次世代型デジタル都市 ション拠点「Xport」 行政 海外企業 実証フィールド スタートアップ支援事業 スーパーシティ/ スマートシティ形成 海外のイノベーション MaaS社会実装 大学・研究機関 学生 先進地域との交流

国際電気通信基礎技術研究所(ATR)

大阪大学、大阪府立大学、大阪市立大学、京都大学、

神戸大学、滋賀大学、大阪工業大学、大阪産業技術研究所など

推進フォーラム

- £ 11 2 2
- ◆万博を見据え、スーパーシティ/スマートシティの形成支援や、MaaSの 社会実装など、デジタル変革を推進
- ◆「未来社会の実験場」(People's Living Lab)の、大阪での先行実装 を支援





※下線部は新規、変更点

⑤オープンイノベーション促進 プロジェクト

~多様なプレイヤーが参画できる複数のオープンな プラットフォームを基盤とした新産業の創出支援~

- オープンイノベーションプラットフォームの運営
 - ・MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラムとオープンイノベーション・リンクとの連携
 - ・町工場ネットワークとオープンイノベーション拠点との連携、東京や他地域との商談機会の提供
- 都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の運営
- スタートアップ支援事業の推進
 - ・新たな技術・ソリューションを有するスタートアップと既存企業の連携を促進するピッチコンテストを実施し、イノベーションの創出を支援
- イノベーション創出地域との交流
 - ・海外のスタートアップが製品や技術を発表、日本の企業とのマッチングを行う「グローバルイノベーションフォーラム」を開催。海外市場をねらう日本のスタートアップの支援も実施

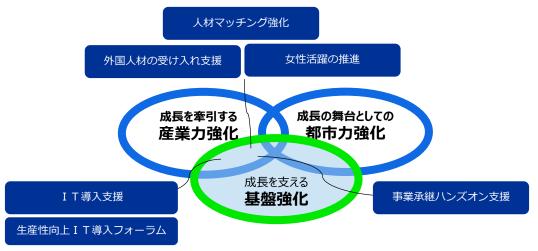
⑥デジタル変革推進 プロジェクト

~デジタル技術を活用した実証・実装によるビジネス変革の推進~

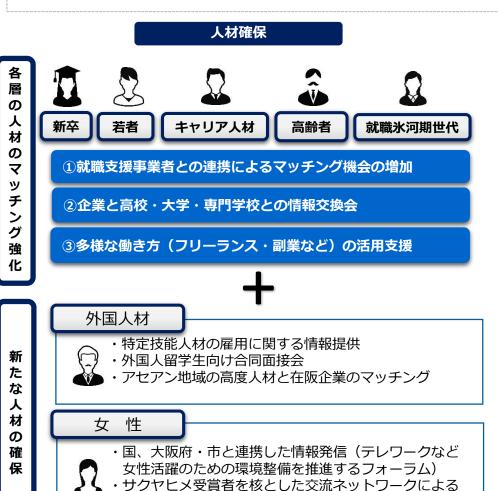
- デジタル変革への対応支援
 - ・中小企業における、IoT、AI、XR(AR、VRなど)などデジタル技術の活用を支援
-) 実証事業の推進 Towards and Beyond EXPO2025
 - ・先端産業分野の実証実験を大阪に呼び込むため、大阪府、大阪市とともに実証フィールドの調整を行う「実証事業推進チーム大阪」を運営。新製品やサービスを試す人的フィールド「<u>アーリーアダプター・コミュニ</u> <u>ティ</u>」の形成、デジタル化に対応した「<u>次世代型デジタル都市実証フィールド</u>」の設置支援、活用促進
- スーパーシティ/スマートシティの形成、MaaS社会実装推進フォーラムの運営 Towards and Beyond EXPO2025
 - ・スーパーシティ/スマートシティの形成に向け、政府や大阪府、市と連携した情報提供、意見要望活動を 行う。また、万博を見据え、スムーズな地域内移動に貢献できるMaaSの構築を支援



高齢化の進展、人手不足の深刻化に伴い、人材確保や事業承継、生産性向上が 急務となっている。産業の持続的発展基盤の維持・強化に向けて、これら中小 企業の喫緊の課題に対して包括的な支援を行う。



- 2 1 2 2 2
- ◆中小企業の喫緊の課題である、人材確保・生産性向上・事業承継を包括的に 推進
- ◆民間企業と連携した人材マッチング強化、事業承継後の支援拡充



ロールモデル発信

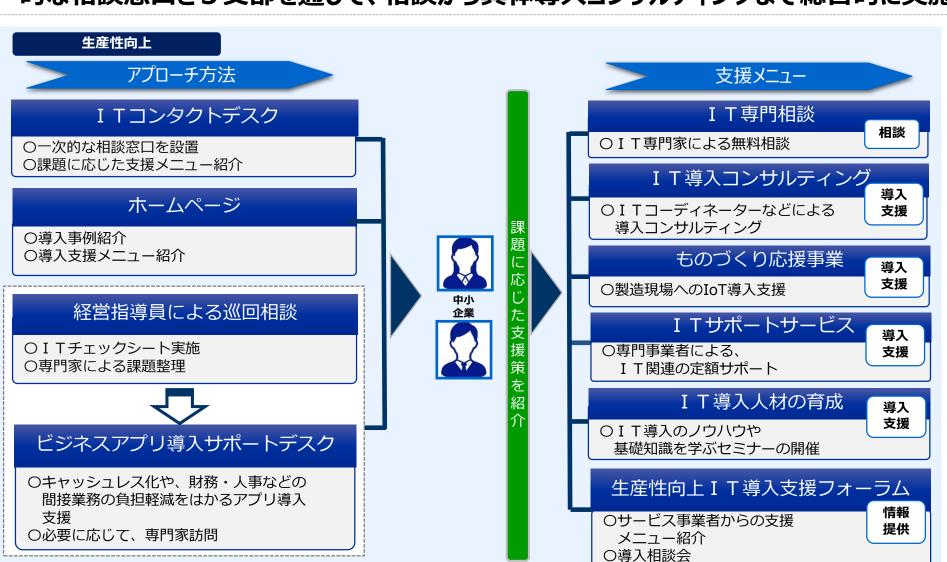
重点支援 事業承継後の 第三者への事業承継 フォローアップ 事業承継完了支援 個社への継続的支援 战 事業承継の「気付き」と課題整理 A. 事業承継ニーズの早期の掘り起こし

中小企業のノウハウを次世代に継承

事業承継ハンズオン支援



◆生産性向上 I T導入支援を、製造業から流通・サービス業まで全業種を対象に、一次的な相談窓口と5支部を通じて、相談から具体導入コンサルティングまで総合的に実施





※下線部は新規、変更点

⑦人材確保プロジェクト

~民間企業と連携した人材マッチングの強化、女性・外国人材の活躍促進~ ~人材確保のための働きやすい環境整備~

- 人材マッチング強化(民間企業と連携した会員メリットの提供、大学などと企業の交流促進)
- 外国人材の受け入れ支援(アセアン地域の人材受け入れ、外国人留学生採用支援)
- 〇 女性活躍促進

8生産性向上プロジェクト

~一次的な窓口と5支部を通じて、情報提供・相談から具体的な 導入コンサルティングを総合的に実施~

- I T導入支援
 - (一次窓口「ITコンタクトデスク」の設置、5支部を通じた課題発掘とサポートデスクによる支援など、 情報提供・相談から具体的な導入コンサルティングを総合的に実施)
- 生産性向上 I T導入支援フォーラムの実施

⑨事業承継ハンズオン支援 プロジェクト

〜第三者承継と承継後の支援に注力〜

- 事業承継1万社支援アクション(2018~2020年度)の完了
- 第三者承継や承継後の支援を拡充



大阪府・大阪市・ 大阪産業局など との連携

ビジネス拡大



中長期的視点での 取り組み

人材育成

メンタルヘルス・マネジメント。検定試験 ビジネス会計検定試験。



地域経済を支える中堅・中小企業の ビジネス環境を整備 創業・経営力・ 災害対応力強化支援







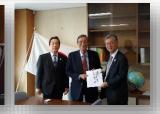
インフラ整備







政策提言・要望





ビジネス拡大

- 大阪のプロモーションおよび外資誘致
 - ・大阪外国企業誘致センター(O-BIC)における、プロモーション活動と外国企業の大阪進出支援
- グローバル化支援
 - ・海外市場セミナーの開催、各種貿易証明書などの発給、原産品申告書などの作成代行サービス
- 商談会の開催
 - ・多業種型総合商談会「大阪勧業展」、日本最大級の売り込み型商談会「買いまっせ!売れ筋商品発掘市」
- 商店街の集客支援
 - ・インバウンド向け体験型観光プログラムの造成と「大阪周遊パス」での発信、100円商店街
- 大阪ファッション産業振興フォーラム
- ビジネス交流会・異業種交流会の開催
- ザ・ビジネスモールを活用した商談機会の創出
 - ・メガ・イベントを見据えた中小企業向け調達サイトの検討 Towards and Beyond EXPO2025

人材育成

- 検定試験の実施
 - ・大商主催の「メンタルヘルス・マネジメント検定試験」「ビジネス会計検定試験」、日商・東商企画検定
- 大阪企業家ミュージアムを活用した人材の育成
 - ・特別展示、企業向け研修、小中学校への出前授業、企業家研究フォーラムと連携した講座、20周年記念事業
- 企業人材の育成に資する講座・講習会の開催
 - ・階層別職種別の公開型研修、企業のニーズに合わせた講師派遣型社内研修事業、優良商工従業員表彰

※下線部は新規、変更点

創業・経営力・ 災害対応力強化支援

- SDGs・ESG対応支援
 - ・SDGs・ESGの対応啓発セミナー、個社向けコンサルティングサービスの検討
- 地域金融支援ネットワークなどによる創業支援
- 専門家と連携した経営相談体制の確立
- 中小企業のITサービス利用促進
 - ・流通業向けオンライン受発注システム「大商VAN」、民間企業と連携した「サイバー攻撃対策支援事業」
- 中小企業の再生・経営改善・事業継続支援
 - ・大阪市と策定予定の事業継続力強化支援計画に沿った、中小企業の事業継続支援

インフラ整備

- 北陸新幹線の大阪延伸に向けた機運醸成(北陸·関西連携会議、北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会など)
- リニア中央新幹線の全線開業に向けた要望活動、機運醸成(リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会など)
- 関西の空港機能強化(関西3空港懇談会、関西空港全体構想促進協議会、食輸出セミナー・商談会など)
- 夢洲や新大阪およびその周辺のまちづくりに関する意見発信

政策提言・要望

- 国・地元自治体などに対する政策提言・要望活動
 - ・「たんと繁盛 大阪アクションNeXT」の推進
 - ・会員企業の経営環境改善(中小企業対策、税制改正など)
 - ・成長戦略、まちづくりなど



2. アクションプラン



①ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先	アクション 指標
	●国内外の大学、研究機関、バイオベンチャー などから大手製薬企業への創薬シーズの移 転を促進する「創薬シーズ・基盤技術 アライアンスネットワーク: DSANJ)	2020 年度	●D-Bioの開催(年2回) ●製薬企業群のニーズデータの定量分析方法の 検討 ●カーブアウトベンチャー創出の取り組みについて 検討	日本医療研 究開発機構、 日本製薬工		
1		●国内外の創薬技術シーズを広く収集し、面談マッチングを行う「DSANJ Bio Conference (D-Bio)」を開催する ●D-Bioで得られた製薬企業の事業化ニーズの高い創薬シーズを選別し、日本医療研究開発機構 (AMED)に推薦する「DSANJ創薬エコシステムセンター」を運営する ●製薬企業で休眠する創薬プロジェクトをカーブアウト(切り出し)し、ベンチャー企業を創出する取り組みについて検討する	2021 年度	●取り組み継続●AI技術の活用による・製薬企業群のニーズの 予測システムの検討●カーブアウトベンチャー創出の取り組みについて 検討	75 WARLEY 144	参加者数、 共同研究契約 数、育成案件 数、カーブアウト ベンチャー創出 件数
	製薬企業と、創薬シーズや関連技術を保有する大学・研究機関などとのマッチング促進による 創薬支援を通じた、革新的医薬品の持続的 な創出環境の整備		2022 年度	●取り組み継続		
	医療機器ビジネス支援 プラットフォームの運営 (次世代医療システム産業化フォーラム: MDF)	プラットフォームの運営 欠世代医療システム産業化フォーラム: MDF) 「支援する「次世代医療システム産業化フォーラム(MDF)」を運営する ・デジタル医療や看護・在宅医療、介護・福祉再生医療分野の機器、用品なども対象に実施する ・事業化に向けた支援として、開発相談や開発製品を医療専業メーカーなどへ売り込む逆見本市、医療機関と連携した医療従事者による製品・サービス評価事業などを実施する	年度	●産学医マッチング例会の実施(年7回)事業化相談、コンサルタント派遣事業●医療機器開発支援セミナー、逆見本市などの開催●医療従事者によるユーザー評価事業●ビジネス化支援人材育成プログラムの実施	全国の医学、医力・大器を受ける。大器メーカー、大器ン学、大学研済を経済を発送を表する。	参加・利用企業数である。
2	医療現場などの課題やニーズをものづくり企業		2021 年度	●取り組み継続 ●ビジネス化支援事業の実施		
	などへ繋ぎ、中小企業の異業種企業の医療機器分野への新規参入、事業化を支援		2022	●取り組み継続 ●ビジネス化支援事業の充実		

①ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先	アクション 指標
	ウエルネス(アクティブヘルス) 関連産業の振興	 認知機能や運動機能の維持・増進を中心にウエルネス関連ビジネス創出のためのプラットフォーム「ウエルネス(アクティブヘルス)イニシアティブ」を運営し、ワークショップや実証支援などを通じて、ビジネス化のモデルケースを創出する うめきた2期や夢洲などにおける、ウエルネスビ	2020 年度 、	●モデルケース創出のためのワークショップの実施●実証実験支援●京阪神3商工会議所ライフサイエンス振興懇談会の開催	わたる企業、	組成プロジェクト数、実証支援数
3			2021 年度	●取り組み継続		
	健康維持・増進に役立つウエルネス(アクティ ブヘルス)ビジネスの創出、集積		2022	●取り組み継続		
	Wellness Business Competition Osakaの実施	 万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現、うめきた2期やIRでの共創・実証・実装に向け、コンテストを実施する 国内外の有望な医療系スタートアップを発掘する「MEDTECH CONNECT OSAKA」を開催するほか、「デジタルMDF」や「スポーツハブKANSAI」などにおいてもビジネスコンテストの要素を盛り込むなど、医療・健康分野の具体的なプロジェクト組成や事業化を支援する 		●ビジネスコンテストの実施●プロジェクト組成	全国の医療機関、医療が大器とから、大器とかり、大器とかり、大器との大器との大器との大器との大器との大器との大器との大器との大器との大器というできる。	参加者数
4				●ビジネスコンテストの実施●プロジェクト進捗支援		
	うめきた2期、万博、IRなどの機会をとらえた、 次世代医療・健康ビジネスの創出			●ビジネスコンテストの実施●プロジェクト実証支援		

②スポーツ産業の拡大プロジェクト



No	. 名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先	アクション 指標
	スポーツハブKANSAIの運営	 京都、神戸の商工会議所とともに、スポーツを核に、異分野の企業や学術研究機関、競技団体などとの連携を促し、新たな製品・サービスの共同開発や事業展開を支援する、スポーツ産業振興プラットフォーム「スポーツハブKANSAI」を運営する 新しいテクノロジーを活用したサイバースポーツ、エンターテインメントとの融合、ヘルスケア産業への展開などもテーマに加え、マッチングやワークショップ、ライブイベントでのショーケースの企画、また実証支援などを行う 	2020 年度	●マッチング例会の開催●ワークショップの開催●プロジェクトの実証支援	公的研究機関、スポーツ	マッチング件数、 事業化案件数、 支援プロジェクト 数
5			2021 年度	●取り組み継続		
	スポーツを核に幅広い産業分野を組み合わせ た新ビジネスの創出・拡大		2022 年度	●取り組み継続		

③観光産業の高度化プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先	アクション 指標
	機構」(共同代表:大商 局理事長)を設置し、「高 ティブ」領域に焦点をあて、 ディング事業を推進する	局理事長)を設置し、「高級」×「イノベー ティブ」領域に焦点をあて、大阪の食ブラン	2020 年度	コラボ料理会やシンポジウムなど、ブランディング強化事業の実施、情報発信強化世界に発信力のある食イベントの大阪開催と関連事業の企画・実施	大阪観光局、食に関連する	アジアベストレス トラン 5 0 ランク イン店舗数
6		トの大阪開催を実現し、食分野で世界的に影響力のあるトップシェフやメディアを大阪に招聘、大阪の料理人、食関係者、生産者との交流を図るとともに、大阪の食の魅力を発信する	2021 年度	●アジアの富裕層へ向けたブランディング強化 の取り組み、情報発信強化		
	大阪の食魅力の引き上げと海外への効果的な情報発信による大阪の食ブランドの向上			●取り組み継続		
	富裕層向けインバウンドビジネスの振興	毎外成功都市における富裕層の受入状況 や実態の把握、大阪における課題整理を行い、戦略とアクションプランを策定する●影響力、発信力の強い超富裕層の受け入		●富裕層受け入れのための戦略とアクションプラン 策定●IRビジネスに関するセミナー、交流会、視察研 修の実施	研 受け入れコーディネーター、 旅行会社、ホテル、カード会 社、大阪府、 大阪市、大 阪観光局、 IR事業者など	インバウンド消 費単価、プライ ベートジェット発 着回数
7		*記書力、発信力の強い起留や信の文の人 れを見据え、民間企業とともにコンテンツの磨 き上げ、発信力強化に取り組む •IR事業者と地元との連携を協議する場を構 築する •セミナーや交流会などを通じて、IRビジネスな どに関する情報提供を行うとともに、IR事業 者と地元中小企業のビジネスマッチングを支 援する	2021 年度	富裕層向けコンテンツの磨き上げ海外への発信強化取り組み継続		
	海外からの富裕層を対象とした大阪の観光魅力発信と受け入れ環境整備、IRの開業を機とする観光関連ビジネスの拡大		2022 年度	●取り組み継続 ●IR事業者によるビジネスマッチング機会の提供		

④都市魅力のさらなる向上プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先	アクション 指標					
	グレーターミナミの活性化	・グレーターミナミシティにおけるまちづくり推進協 議会に参画し、TIDの推進など、同地域 のまちづくり活動を支援するなど、新たな魅力 づくりに取り組む ・泉州地域の商工会議所が中心となって進め ているサイクリングを活用した広域観光づくり に参画し、世界遺産となった百舌鳥・古市古墳群の観光振興につなげる ・泉州、南河内地域の関係者で構成する「グレーターミナミ連携会議」(仮称)の設置を検討し、産業振興、観光交流、インフラ整備 20	●グレーターミナミシティにおけるまちづくり推進協議会に参画し、TIDの推進など、同地域のまちづくり活動を支援するなど、新たな魅力づくりに取り組む ●泉州地域の商工会議所が中心となって進めているサイクリングを活用した広域観光づくりに参画し、世界遺産となった百舌鳥・古市古墳群の観光振興につなげる ●泉州、南河内地域の関係者で構成する「グ		●グレーターミナミシティにおけるまちづくり推進協 年 議会に参画し、TIDの推進など、同地域 のまちづくり活動を支援するなど、新たな魅力		グレーターミナミシティにおけるまちづくり推進協 年 議会に参画し、T I Dの推進など、同地域 のまちづくり活動を支援するなど、新たな魅力 づくりに取り組む		 グレーターミナミシティにおけるまちづくりなど、新たな魅力づくり支援やTID実現などに向けた取り組み 泉州地域のサイクリング観光振興への支援 グレーターミナミ連携会議運営 	泉州・南河内 地域の自治 体、会議所、	泉州・南河内
8	十匹邦心或2十匹应击或地域の一体的128				●取り組み継続		地域のインバウンド消費動向、新今宮駅・動物園前駅の乗降客数				
	大阪都心部と大阪府南部地域の一体的な発展・活性化			●取り組み継続	観光関連事 業者他						
	都市景観の魅力発信と シビックプライド醸成事業の実施	新旧建築物の魅力を発信する •「なにわなんでも大阪検定」を実施する	2020 年度	●「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪」など への参画・協力 ●大阪検定の実施	大阪府、大 阪市、堺市、						
9		検定試験と連携して、大阪の魅力を学ぶ「まち歩き」、「見学会」、「講座」などの関連事業を実施する1級合格者をはじめとする合格者の活躍の	2021 年度	●取り組み実施	堺商工会議 所、大阪観 光局、関西・	受験者数					
	大阪の魅力を再発見する活動を通じた郷土 愛と誇りの醸成、大阪の魅力を発信できる人 材の育成	*** **** **** **** *** *** *** *	2022 年度	●取り組み実施	大阪 2 1世 紀協会						

⑤オープンイノベーション促進プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先	アクション 指標
10	技術探索型オープンイノベーションの支援 (MoTTo OSAKA オープンイノベーション フォーラム、オープンイノベーション・リンク、 SGDsオープンイノベーションプラットフォーム、 町工場ネットワークなど)	●関西商工会議所連合会、府内の商工会議所と連携し、大企業の技術ニーズや技術シーズを、中小企業などにつなぎ新技術・新製品の開発を支援する「MoTTo OSAKAオープンイノベーションフォーラム」を運営する ●全国の商工会議所・商工会と連携し、会員企業の企業情報やPR情報、商談案件をインターネット上で公開する商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の「オープンイノベーション・リンク」と「MoTTo OSAKAオープンイノベーションフォーラム」を連携させ、大企業の技術ニーズを同リンクに掲載する ●SDGs関連技術、ノウハウおよびそれらをもとにしたビジネス事例を他の企業に移転する「SDGsオープンイノベーションプラットフォーム」の運営に協力する		【MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラム】 •「技術ニーズマッチング」「技術シーズ商談会」の例会開催 •「オープンイノベーション・リンク」との連携強化【SDGsオープンイノベーションプラットフォーム】 •利用促進セミナーなどの開催【町工場ネットワーク】 •「ものづくり加工ネットワーク強化交流会」の開催 ・東京や他地域との商談機会の提供 •オープンイノベーション拠点との連携	大阪府、関 西所連合 所内内 議所、 Garage Minato、 Garage Taisho	参加企業数、マッチング件数
	技術探索を支援するオープンイノベーション支援事業を通じた新技術・製品開発、新ビジネ	技術や設備などの情報を共有する「町工場 20 ネットワーク」を構築し、域外からの受注拡大 年 をめざす。またGarage Minato、Garage Taishoとの連携をはかり、試作品開発に挑		●取り組み継続		
	スの創出 大阪の金属加工・機械製造業の地域ブランド 向上と受注拡大	むとともに、生産性向上、事業承継、B C P など様々な経営課題解決のプラットフォームとしても活用する	2022 年度	●取り組み継続		
11	大学・研究機関などとの連携を通じた 新規事業の創出支援 (都心型オープンイノベーション拠点 「Xport」など)	◆大阪工業大学と連携して都心型オープンイノ ベーション拠点「Xport」を運営し、大企業、 中堅・中小企業、スタートアップ、社会人、学 生など、様々な主体がオープンイノベーション を通じて課題解決、新規事業創出を行うた		●マッチング支援事業の実施●産学連携による人材育成支援事業の実施●研究成果の橋渡し事業の実施		参加企業数、マッチング件数、
11	大学・研究機関との連携を通じた企業の課題 解決・新規事業創出の支援	めのマッチング支援、産学連携による人材育成などの様々なプログラムを実施する ・大学、公設試験研究機関、産業支援機関の運携を通じた企業の課題 ・大学、公設試験研究機関、産業支援機関	2021 年度	●取り組み継続	助会員)、 大学、行政 機関など	新規事業創出 件数
	711/2 11/20 T A BI BUT A JAX	るための発表会などを開催する	2022 年度	●取り組み継続		

⑤オープンイノベーション促進プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール		アクション 指標
	スタートアップ支援事業の推進	●既存企業と連携したいスタートアップを対象と したピッチコンテストを開催する。特に海外進 出の意欲が高いスタートアップを「グローバルイ	2020 年度	 スタートアップ支援団体への連携依頼 ピッチコンテスト開催 「グローバルイノベーションフォーラム」への推薦 他団体と連携したスタートアップ向けイベントの開催 連携するファンドの広報協力 	大阪府、大 阪市、大阪	
12		・	2021 年度	●取り組み継続	産業局、大 阪イノベーショ ンハブ、 Billage	・ 参加者数
	新たな技術・ソリューションを有するスタートアップと既存企業の連携支援による、イノベーション創出	ベーションネットワーク投資事業組合など)の 活用を促進する	2022 年度	●取り組み継続	OSAKA	
	イノベーション創出地域との交流	●世界各国のスタートアップを大阪に招き、日本のスタートアップや大企業に対して、先端		●グローバルイノベーションフォーラムの実施●ブートキャンプの実施	大阪産業局 (大阪スター トアップ・エコシ	
13		製品・技術のデモンストレーションを行う「グローバルイノベーションフォーラム」を開催する ・また海外からメンターを招聘し、海外進出を	2021 年度	●取り組み継続	ステム推進会 議)、 JETRO、各	
	イノベーション先進地域のスタートアップと日本 企業の連携促進による、イノベーション創出	めざす日本のスタートアップのビジネスアイデア をブラッシュアップする「ブートキャンプ」を開催 する	2022 年度	●取り組み継続	国大使館・領事館、大阪府、大阪市	

⑥デジタル変革推進プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先	アクション 指標
	デジタル変革の実装支援 (大阪・関西IoT活用推進フォーラム、 人工知能ビジネス研究会、XR活用推進 フォーラムなど)	 ●中小企業におけるIoTの活用を推進するため、「大阪・関西IoT活用推進フォーラム」を運営し、施策や先進事例、IoTツールなどに関して情報提供する例会を開催する ●企業における人工知能技術(AI)の活用を支援するため「人工知能ビジネス研究会」 	2020 年度	●「大阪・関西IoT活用推進フォーラム」の例会開催 開催 ●「人工知能ビジネス研究会」の例会開催、AIビ ジネス創出アイデアコンテストの実施 ●「XR活用推進フォーラム」の 設置、例会の開催	大阪府・大阪 市のIoT推進 ラボ、(国研)	
14		ソーシアムと連携して、情報提供のための例 会、AIの活用策を募る「AIビジネス創出アイ	2021 年度	●取り組み継続	産業技術総合研究所人工知能研究センターの人	参加企業数、 マッチング数
	中小企業におけるデジタル技術(IoT、AI、 XR(AR/VR)など)の実装支援			●取り組み継続	工知能技術 コンソーシアム、 XR業界団体	
	実証事業の推進 (実証事業推進チーム大阪、アーリー アダプター・コミュニティ、次世代型デジタル 都市実証フィールドなど)	●実証実験を希望する企業に対し、大阪府・ 大阪市や民間企業の施設などのフィールド調整を行う「実証事業推進チーム大阪」を運営 し、円滑な実証実験の実施を支援する ●新製品・サービスを優先的に利用し、改善・	2020 年度	●「アーリーアダノダー・」ミュニテイ」の形成に向けた 調査 ●「次世代型デジタル都市実証フィールド」 (建物内)の設置支援		
15	先端産業分野における「実証事業都市・大阪」の地位確立	改良点をアドバイスする協力者を募って「アーリーアダプター・コミュニティ」を形成し、人的フィールドを活用した実証実験の実施を支援 20	2021 年度	●「実証事業推進チーム大阪」の取り組み継続 ●「アーリーアダプター・コミュニティ」の形成、「実証 事業推進チーム大阪」の取り組みを通じた実 証実験の希望者募集 ●「実証事業推進チーム大阪」の取り組みを通じ た「次世代型デジタル都市実証フィールド」 (建物内)での実証実験の希望者募集	阪市	実証実験の実 施件数
	技術開発や新ビジネス創出、企業誘致の促進	フィールドの設置を支援し、そこでの実証実験 希望者を募集する	2022 年度	●「実証事業推進チーム大阪」の取り組み継続 ●「次世代型デジタル都市実証フィールド」 (建物内)を周辺地域に拡大		

⑥デジタル変革推進プロジェクト



No.	名称·目的	事業概要	スケジュール	関係先	アクション 指標
	スーパーシティ/スマートシティの形成、 MaaS社会実装推進フォーラムの運営	●政府や大阪府、大阪市と連携し、大阪におけるスーパーシティ/スマートシティの形成に向けた情報提供、意見・要望活動などを行う	W 10-1 W 10-1		フォーラム登録
16	スーパーシティ/スマートシティの形成に向けた 行政との連携強化、技術開発や新ビジネス倉	運営し、例会を開催する。また、例会から具体化を進めたい案件が出てきた場合に、 オーラム登録企業に参加を呼び掛けてWG を設置し、企業連携を支援する	2021	大阪府、大 阪市、2025 年日本国際 博覧会協会	企業数、マッチング数、実証実験プロジェクトの件数
	出の促進 「2025年大阪・関西万博」を見据え、スムー ズな地域内移動に貢献できるMaaSの構築に 向けたオープンなデータプラットフォーム、新サー ビスの開発支援		2022 •実証実験プロジェクトの実施 年度 •実装に向けた大阪府、大阪市、2025年日本 国際博覧会協会への働きかけ		1+ ý X

⑦人材確保プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先	アクション 指標
	人材マッチング強化 ●新規学卒者、若手人材、キャリア人材、シニア人材、就職氷河期世代、首都圏人材など			人材マッチングのための、具体連携方法の検討実施人材確保定着に役立つ情報提供大学などと企業との情報交換会の開催		
17		する ◆副業やフリーランス人材の活用、テレワーク、	2021	●取り組み継続	就職支援事 業者·団体、 大阪府	セミナーなどへの 参加者数、マッ チング数
		2022 年度	●取り組み継続			
	外国人材の受け入れ支援	●外国人材(特定技能など)の雇用に関し、 制度内容や先進事例、支援機関などの情 報を提供するセミナーを開催するほか、関連 情報をまとめたホームページを開設する	2020 年度	◆外国人材の採用に関するセミナーやホームページによる情報提供◆外国人材の受け入れに関する企業の実態把握◆外国人留学生を採用する合同面接会の実施	大阪府、大 阪市、関係	
18	●国や自治体とともに、外国人留学生を採用 ■ する合同面接会などを実施する 2 なる 1 は 2 は 1 は 2 は 2 は 3 は 3 は 5 に 1 は 5 に	2021 年度	●取り組み継続	各省庁、大 学、専門学 校、各国大	セミナーなどへの 参加者数、マッ チング数	
	外国人材の受け入れ支援を通じた、人材の確保と企業のグローバル化支援	切する	2022 年度	●取り組み継続	使館·領事館 JETRO他	

⑦人材確保プロジェクト



No.	名称·目的	事業概要	スケジュール	関係先	アクション 指標
	女性活躍の推進	●「大阪サクヤヒメ表彰」(2020年度で終 了)受賞者を核とした女性管理職の交流	●「大阪サクヤヒメ表彰」実施 2020 (2020年度で終了) 年度 ●大阪サクヤヒメ表彰受賞者による情報発信 ●テレワーク活用など女性活躍を支援する環境 整備に資する情報発信		
19		ネットワークを通じ、女性活躍のロールモデルを発信する ・大阪府や大阪市などと連携し、テレワーク活用など女性活躍を支援する環境整備に資するフォーラムなどを実施する	2021 •大阪サクヤヒメ表彰受賞者による情報発信 年度 •テレワーク活用など女性活躍を支援する環境 整備に資する情報発信	大阪府 大阪市	参加者数
	企業における、女性活躍のための環境整備		2022 年度 •取り組み継続		

⑧生産性向上プロジェクト



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール		アクション 指標
	IT導入支援	●一次的な相談窓口の設置、5支部を通じた 課題発掘とサポートデスクによる支援など、情 報提供・相談から具体導入コンサルティング まで総合的に実施する	2020 年度	●一次的な相談窓口の設置●経営指導員によるITチェックシートの実施と、専門家によるアプリ導入支援●専門相談や導入コンサルティングなどの実施		
20		ー次的な相談窓口「ITコンタクトデスク」を設置し、課題に応じた支援メニューを紹介する 経営指導員による巡回相談時に、ITチェックシートを活用して企業のIT導入状況を把握、	2021	●取り組み継続	IT専門家、 中小企業基 盤整備機構	支援事業者数
	情報提供・相談から導入コンサルティングまで、総合支援による、中小企業の生産性向上と経営力強化	サポートデスクの専門家が、財務・人事など間接業務の負担軽減をはかるビジネスアプリの導入を支援する •IT専門相談、ITコーディネーターによる導入コンサルティング、製造現場へのIoT導入支援、専門事業者によるIT関連の定額サポートなどを行う	2022 年度	●取り組み継続	など	
	生産性向上IT導入支援フォーラムの実施	ティングなどのITツールやシステムを紹介すると ともに、導入に向けた相談も行えるフォーラム		●フォーラム開催 ●IT体験ハンズオンセミナー、勉強会などの開催		
21		を開催する •クラウドサービス提供事業者による実演デモや操作体験ができるIT体験ハンズオンセミナー、 ***********************************		●取り組み継続	IT関連事業 者	参加企業数
	ITの活用による中小企業の生産性向上、販路拡大	IT導入に関する勉強会などを開催する ◆スペースシェアリングやクラウドソーシングなど ICTを活用した新サービスを紹介するセミナー と個別相談会を開催する	2022 年度	●取り組み継続		

⑨事業承継ハンズオン支援プロジェクト



N	lo.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先	アクション 指標
22		事業承継ハンズオン支援	●事業承継相談デスクや、支部窓口・巡回相 談を通じた事業承継ニーズの早期掘り起こし 専門家による課題整理など、1万社に対し、	2020 年度 、	●「事業承継1万社支援アクション」の完了事業承継の「気付き」と課題整理●個社への継続的支援●承継後の支援		支援事業所総
	22		事業承継支援策を展開する「事業承継1万 社支援アクション」 (2018年度〜2020年 度) を完了する	年度	取り組み継続第三者承継や承継後の支援を拡充	M&A仲介会 社、金融機 関、士業など	支援事業所総数、継続的支援件数、事業 承継完了件数
		事業承継の支援による、中小企業の事業継 続・雇用確保の実現	●第三者承継を中心に、個社のニーズに即した 専門家による承継支援を拡充する ●事業承継後の支援拡充にも取り組む	1万 2021 年 年度 ・第三者承継や承継後の支援を拡充			



No.	名称·目的	事業概要	スケジュール		関係先
	大阪のプロモーションおよび外資誘致	年		■国内外におけるプロモーション実施(セミナー、 展示会など)専門家相談支援	
23				●取り組み継続	大阪府、大阪 市、大阪産業 局、JETRO、 各国大使館・ 領事館など
	外国企業の大阪進出、投資誘致による経済活 性化	誘致に向けたプロモーション活動を行う	2022 年度	●取り組み継続	
	グローバル化支援	●海外ミッション派遣や受け入れ、セミナーの開催などにより中小企業の海外での販売、輸出入などを支援する	2020 年度	海外ミッション派遣や受け入れ、セミナー、 勉強会の実施相談事業/作成代行サービスの展開	近畿経済産業
24	中小企業の海外展開支援、各国・地域との E P	●中堅・中小企業の海外展開を図るため、各種貿易証明書、特定原産地証明書の発給などを行う 明書、特定原産地証明書の発給などを行う ●日EU・EPAやTPP11における自己証明制度の活用に 業の海外展開支援。各国・地域とのFP 向け、書類作成方法に関する相談事業を行うとともに		●取り組み継続	局、大阪府、 JETRO、大阪 税関、貿易ア ドバイザー協会
	A(TPPを含む)を活用した中小企業の輸出振興	原産品申告書などの作成代行サービスを展開する	2022 年度	 勉強会の実施 ●相談事業/作成代行サービスの展開 近畿経済局、大阪原 JETRO、 税関、貿易 ドバイザーなど ②22 ●取り組み継続 	など



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先
	商談会の開催			◆大阪勧業展の開催◆買いまっせ!売れ筋商品発掘市の開催◆ザ・ベストバイヤーズ、ザ・ライセンスフェアの開催催◆海外企業の招聘◆金融機関との連携	大阪府内すべての商工会議
25		掘市」を開催する 成長著しい企業やライセンス保有企業を毎回1社招	2021 年度	●取り組み継続	所·商工会、 大手流通業、 近畿百貨店協 会
	中小企業の販路開拓・拡大	き、中小企業に対し、取引ルールなどに関するセミナー と商談会を開催する	2022 年度	●取り組み継続	
26	商店街の集客支援			●市周縁部商店街個店における、インバウンド 向け体験ツアーの開発・実施支援●「100円商店街」の実施、広報支援	大阪市商店会 総連盟、大阪 市内商店街・ 商業施設、大
				●取り組み継続	阪観光局、大阪市商店会総連盟など
	インバウンド受入による消費拡大、商店街の振 興・活性化と個店の集客力の強化		2022 年度	●「100円商店街」の実施、広報支援 大阪市総連盟市内商商業施阪観光 2021 年度 ●取り組み継続 連盟な	



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先
27	大阪ファッション産業振興フォーラム	●新しいビジネスモデルや他業種との連携事例を紹介する例会および交流会を実施する ●企業や学校のニーズをふまえ、企業間および産学の連		•例会を実施(年4回程度)	関西ファッション
21		携を後押しする	2021 年度	●取り組み継続	連合、服飾専 門学校など
	業界内外の企業との連携や産学連携の促進による、ファッション産業の振興		2022 年度	●取り組み継続 ●会員交流大会、新入会員の集い、在阪支社長・支店長と大阪商工会議所役員・議員との懇談会など ●小規模交流会「ふらっと」 ●デザイン活用研究会	
28	ビジネス交流会・異業種交流会の開催	会員交流大会、新入会員の集い、在阪支社長・支店長と大阪商工会議所役員・議員との懇談会など各種交流会を開催する会員同士の多様な交流を支援する小規模交流会「ふ	2020 年度	社長・支店長と大阪商工会議所役員・議員との懇談会など ・小規模交流会「ふらっと」	本会議所役員
		らっと」を開催する ●中小・小規模事業者の、デザイン性に優れた高付加 価値商品の企画・開発を支援する研究会を開催する	2021 年度	●取り組み継続	議員企業
	情報交換、人脈形成、取引先・販路の開拓、研究会などによる新たなビジネスチャンスの拡大		2022 年度	議員: •取り組み継続	



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先
	ザ・ビジネスモールを活用した 商談機会の創出	●全国の商工会議所・商工会と連携し、会員企業の企 業情報 P R 情報、商談案件をフターネット上で公開	2020 年度	●メガ・イベントを見据えた中小企業向け調達 サイトの検討	全国の商工会
29		する商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」を運営する •2025年大阪万博などのメガ・イベントを見据え、大手 企業が商談情報を公開するサイトの構築を検討し、中 小企業の商談機会を増やす	2021 年度	●メガ・イベントを見据えた中小企業向け調達 サイトの運営と検証	議所・商工会、 日本商工会議 所など
	会員企業の広域取引、販路拡大、万博などのメガ・イベントに関連する中小企業の商談機会拡充		2022 年度	●取り組み継続	

基盤強化:人材育成



No.	名称-目的	事業概要		スケジュール	関係先
	検定試験の実施	 ●ヒジネスパーソンに必要な、財務諸表に関する知識や企業の状況を把握するための分析力を習得する「ビジネス会計検定試験」を、全国の大規模商工会議所と共催で実施する ●多様な広報・宣伝活動を展開するとともに、関連セミナーの実施や公式テキスト・過去問題集の出版、メンタルへルス支援サービスなどを通じて、両検定のさらなる普及・拡大を図る【日本商工会議所、東京商工会議所運営の検定試験】 ●日本商工会議所が運営する簿記、リテールマーケティング(販売士)などの各種検定試験やセミナーを実施する ●東京商工会議所が運営するビジネス実務法務、ビジネスマネジャーなどの各種検定試験やセミナーを実施する ●申機に応じた特別展示や、近畿経済産業局と連携した中堅中小企業の魅力を発信する展示など、特別展示を実施する 		大阪商工会議所企画検定試験の施行及び全国への普及・拡大日本商工会議所検定試験の施行東京商工会議所検定試験の施行関連セミナーなどの実施	日本商工会議所、東京商工
30			2021 年度	●取り組み継続	会議所、各地商工会議所
	企業の現場で必要とされる実践的技能の習得促進を通じた人材の育成と生産性の向上、企業活力の増進		2022 年度	●取り組み継続	
	大阪企業家ミュージアムを活用した人材の育成			◆特別展示(年間3~4回)の実施◆セミナー、講習会、出前授業などの開催◆20周年記念事業の企画・準備	企業家研究 フォーラム、常
31		- コ・・ニノ いま)住した A 光学がまかれたロス まにない じた 目 -	_	●取り組み継続●20周年記念事業の実施	設展示企業、 近畿経済産業 局
	企業家精神の伝承、将来の大阪を担う人材の育成	催する ●2021年に20周年記念事業を実施する 2			<i>1-</i> -3
		Osaka Chamber of Commerce and	Indus	to	

基盤強化:人材育成



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先
32	修を実施する	中小企業を主対象に、階層別、職種別の公開型研修を実施する・企業のニーズにあわせた講師派遣型社内研修事業を	2020 年度	◆各種研修・講演会事業、表彰活動を実施	
		実施する •会員企業の発展に貢献した従業員を表彰する「優良商工従業員表彰」事業を実施する		●取り組み継続	
	中堅・中小企業人材の育成・能力向上		2022 年度	●取り組み継続	

基盤強化:創業・経営力・災害対応力強化支援



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先
33	SDGs・ESG対応支援	 中堅・中小企業を中心に、SDGsやESGへの対応を支援するため、情報提供などの事業を実施する ●基本的な対応などの導入を促進する啓発セミナーを開催するほか、個社の対策指導を行うコンサルティングサービスの導入を検討する 		●啓発セミナーの実施●個社コンサルティングサービスの検討	金融機関、近畿経済産業局
			2021 年度	●取り組み継続●個社コンサルティングサービスの実施	など
	中小企業のSDGsやESGへの対応支援による、持続可能な経営の実現と取引機会の拡充		2022 年度	●取り組み継続	
	地域金融支援ネットワークなど による創業支援	●大阪府や信用保証協会、地元金融機関などと連携して、公的融資説明会やセミナーなどを実施する ●創業予定者を対象とした講座や相談を実施し、円滑な事業スタートに向けた支援を行う ●大阪府制度融資「開業サポート資金(地域支援ネットワーク型)」や日本政策金融公庫の融資などを活用して、創業者の資金調達を支援する		●関係機関との連携強化●創業予定者へのアプローチと支援実施	大阪府、大阪 信用保証協会、
34			2021 年度	●取り組み継続	地元金融機関など
	大阪における創業の促進		2022 年度	●取り組み継続	

基盤強化:創業・経営力・災害対応力強化支援



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先
35	専門家と連携した経営相談体制の確立	専門相談窓口で中小企業診断士、弁護士などの外部専門家が各種相談を実施する国や大阪府などの制度を利用して専門家を派遣するとともに、経営指導員が同行して課題解決を図る	2020 年度	●相談・支援ニーズの掘り起こしと対応	国(中小企業
			2021 年度	●取り組み継続	庁)、大阪府
	中小企業・小規模事業者の経営課題解決と成長の支援		2022 年度	●取り組み継続	
	中小企業のITサービス利用促進			●「大商VAN」「人事労務業務支援」実施 ●「サイバー攻撃対策支援事業」実施	経済産業省、
36			2021 年度	●取り組み継続	IPAなど
	■民間企業と連携し、中小企業向け「サイバー攻撃対策 I T活用による中小企業の業務効率化支援、サ 支援事業」を実施するイバー攻撃対策支援	2022 年度	●取り組み継続	-	

基盤強化:創業・経営力・災害対応力強化支援



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先
37	中小企業の再生・経営改善・事業継続支援			 案件の発掘 支援目標(計画策定完了件数)の達成 各種啓発セミナーの実施 ビジネス総合保険などの加入促進活動の実施 BCP策定・事業継続力強化計画の策定支援 	中小企業庁、 近畿経済産業
		の経営改善計画の策定を支援する ◆大阪市と共同で策定予定の事業継続力強化支援計画に沿って、中小企業の事業継続のための各種支援を実施する		●取り組み継続	局、中小企業 基盤整備機構
	中小企業の事業再生、経営改善、事業継続支援による、地域経済の活力維持・雇用確保		2022 年度	●取り組み継続	

基盤強化:インフラ整備



No.	名称•目的	事業概要	スケジュール		関係先
38	都市インフラの整備促進	 リニア中央新幹線の全線開業に向け、リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会」の一員としての要望活動や機運醸成事業を実施する 阪神高速淀川左岸線延伸部の整備など、関西の高速道路ミッシングリンク解消に向け、「関西高速道路ネットワーク推進協議会」の活動を通じて要望活動を実施する 「関西3空港懇談会」、「関西国際空港全体構想促進協議会」などを通じて、都市間競争に打ち勝つ航空ネットワーク整備に向けた取り組みを行うとともに、食品 	2020 年度		大阪府、大阪 市、関西経済 連合会、関西 経済同友会、 金沢・神 ・神
			2021 年度	●取り組み継続	都・神戸の各 商工会議所、 関西国際空港
					全体構想促進協議会、関西
	大阪・関西の経済発展に必要な鉄道・道路・港湾・空港などの都市インフラや夢洲・新大阪などの新都心拠点の整備促進など	輸出拡大に資するセミナーや海外バイヤーとの商談会を開催する ・夢洲や新大阪およびその周辺のまちづくりに関する意見 発信を行う	2022 年度	●取り組み継続	エアポート

基盤強化:政策提言・要望



No.	名称•目的	事業概要		スケジュール	関係先
39	国・自治体などへの政策提言・要望活動の実施	 ■・地元自治体などに対し、「たんと繁盛 大阪アクションNeXT」の推進をはじめ、会員企業の経営環境改善(中小企業対策、税制改正など)、成長戦略、 	2020 年度	•各テーマでの要望活動の実施	関係省庁、大 阪府、大阪市
		まちづくりなど幅広いテーマでの政策提言・要望活動を 実施する	2021 年度	●取り組み継続	など
	大阪・関西の成長に不可欠な国・自治体などの 政策実現		2022 年度	●取り組み継続	



3. 参考指標





※集計範囲は大阪府

フィ・	ールド・プロジェクト	参考指標	出所
	全体	■ 景気動向指数 C I ■ 大阪商工会議所会員数	■景気動向指数(大阪産業経済リサーチ& デザインセンター)■大阪商工会議所
【 1 】ウエルネス 加速フィールド	①ライフサイエンス・ヘルスケア産業 の深耕プロジェクト	■ 製造品出荷額など・全国シェア(医薬品製剤製造業)■ 製造品出荷額など・全国シェア(医療用機械器具・医療用品製造業)■ 医薬品製造業・医療機器製造業の事業所数	■企業薬事工業生産動態統 計調査(厚生労働省)
	②スポーツ産業の拡大 プロジェクト	■ 製造品出荷額など・全国シェア(運動用具製造業など)■ スポーツ関連サービス業売上高・全国シェア(スポーツ施設提供業、スポーツ・娯楽用品賃貸業)	■工業統計調査 (経済産業省)■特定サービス産業実態調査(経済産業省)
【 2 】都市魅力 増進フィールド	③観光産業の高度化 プロジェクト	■ 来阪外国人旅行者数■ 来阪外国人延べ宿泊者数■ 来阪外国人旅行者の消費単価■ 来阪外国人旅行者による観光消費額	■観光統計調査 (大阪観光局) ■宿泊旅行統計調査 (観光庁) ■訪日外国人消費動向調査 (観光庁)
	④都市魅力のさらなる向上 プロジェクト	■ 世界の都市総合カランキング (総合・文化交流・交通アクセス)	■世界の都市総合カランキング(森記念財団都市戦略研究所)



フィ-	ールド・プロジェクト	参考指標	出所
【3】イノベーショ ン・エコシステム	⑤ オープンイノベーション促進 プロジェクト		■大学発ベンチャー実態など調査(経済産業省)■世界の都市総合カランキング(森記念財団都市戦略研究所)
構築フィールド	⑥デジタル変革推進 プロジェクト	■ ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、 インターネット付随サービス業の売上高■ ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、 インターネット付随サービス業の付加価値額	■情報通信業基本調査 (総務省・経済産業省)
【4】生産性向	⑦人材確保プロジェクト	■ 求人充足率■ 有効求人倍率■ 就業率女性(35~44歳)■ 府内事業所に勤務する外国人労働者数	■一般職業紹介状況 (厚生労働省)■労働力調査地方集計結果 (大阪府)■外国人雇用状況の届出状況(厚生労働省)
上・経営力強化フィールド	⑧生産性向上プロジェクト	■ 製造業の従業者一人当たり付加価値額 ■ サービス産業全体の売上高	■工業統計調査 (経済産業省)■サービス産業動向調査・ 拡大調査(総務省)
	⑨事業承継ハンズオン支援 プロジェクト	■ 廃業数 ■ 廃業率	■雇用保険事業月報 (厚生労働省)

(参考) 「たんと繁盛 大阪アクション」(2017~2019年度)



たんと繁盛 大阪アクション

~最前線×最先端で、日本とアジアを牽引~

成長力強化

成長を牽引する産業力強化



成長の舞台としての 都市力強化

◇戦略フィールド〉中堅・中小企業の成長分野参入を支援

【1】ウエルネス加速フィールド

~ライフサイエンス産業+ スポーツ産業の相乗効果の発揮~

- ①ライフサイエンス産業の 深耕プロジェクト
 - ②スポーツ産業の創出 プロジェクト

- 【2】インバウンド増進フィールド ~観光消費や対内投資の増進~
 - ③観光の本格的な産業化 プロジェクト
 - ④都市魅力のさらなる向上 プロジェクト

- 【3】マーケット創出フィールド
- ~次世代ものづくり、サービス産業の振興~
- ⑤イノベーション・エコシステム の構築プロジェクト
 - ⑥グローバル市場開拓 プロジェクト
 - ⑦商流創造プロジェクト

8新戦力フロンティア人材発掘プロジェクト

> 〈基盤強化〉 中堅・中小企業のビジネス環境を整備

ビジネス拡大

人材確保・育成

創業・経営支援

インフラ整備

政策提言・要望